

事業の目的・概要

CO₂濃度が10%以下の工場排ガス等から2,000円台/ton-CO₂で分離回収する膜分離システムの開発

2024年度の主な成果

① 分離膜 OOYOO

✓世界最高レベルの透過速度、選択性 (CO₂/N₂)

② 製膜 OOYOO

✓Roll to Roll方式※による試製造
 (※ Roll状の基材原料からRollに巻き取る大量生産方式)

③ エレメント 住友化学
 SUMITOMO CHEMICAL

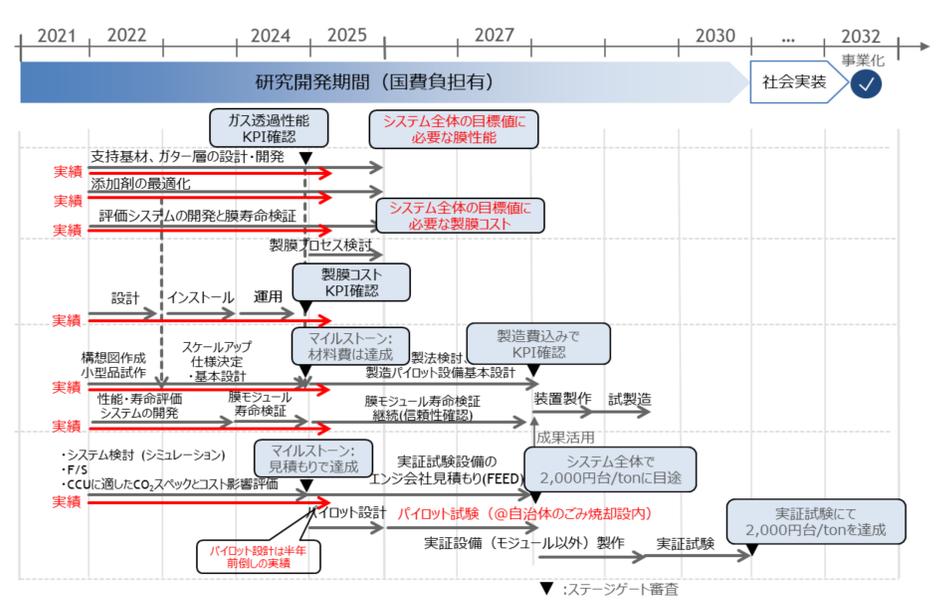
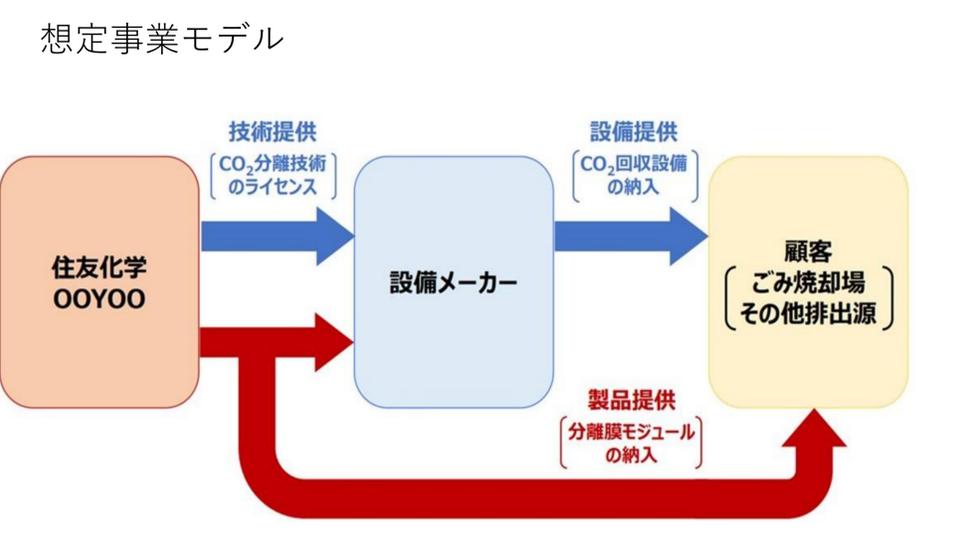
✓低圧損&安価なプレート&フレーム型エレメントの試作

④ 分離膜プロセス 住友化学
 SUMITOMO CHEMICAL

✓分離コスト2000円台/t-CO₂に目途

(CO₂純度: 95%以上)

課題と今後の取組、実用化・事業化の見通し



- ①商業サイズエレメントによる実排ガステスト
- ②商業サイズモジュールの量産化 (製造自動化)